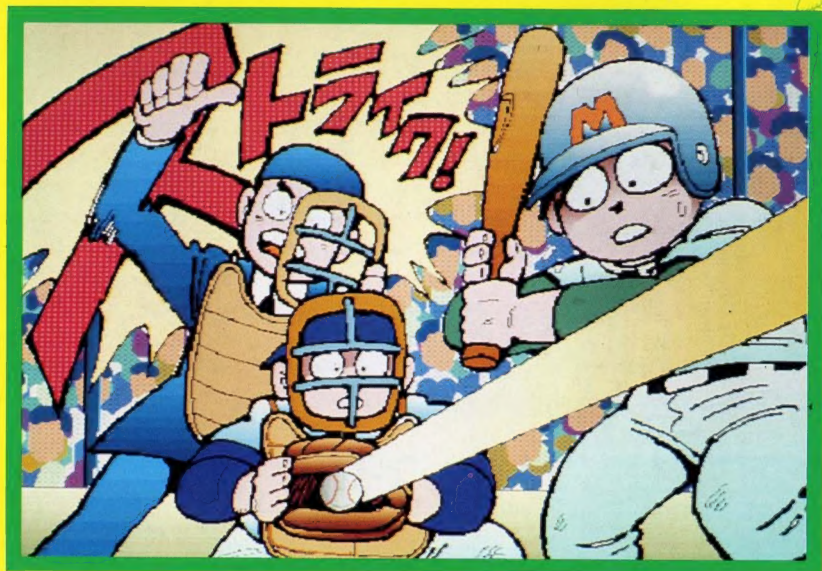


プロ野球 ファミリースタジアム

あなたと私のハンドブック



MSX² 特別付録

夢をのせた白球が、今 スタントに飛び込んだ!!

待ちに待った『プロ野球
ファミリースタジアム』
今ようやく発売される。
今までのファミスタシリ
ーズの集大成ともいえる
出来でお目見えするぜ!!

いい汗かこうよ!

いよいよですねー。えっ、な
にがいよいよかって? ファミ
スタですよ。それもあの独特の
テンポ、そしてあの興奮が、超
パワーアップしての登場という
んだから喜ばずにはいられない。
チーム数はシリーズ最多の18チ
ーム、2つの球場、アーケード
版のワールドスタジアムのBGM、
ファインプレイ機能、チームエ
ディット機能、ペナントレース
モードと、数えあげればきりが
ない。まったく、できることは
なんでもやっちゃえ! と言っ



いよいよよ発売のカウントダウンが始まった。
一刻も早くプレイしたいね。ウズウズ!

たか言わないかはさだかではな
いが、そんな開発側の勢いが伝
わってきそうなほど、リキが入
っている。うーん、期待してよ
かったなあー、ってカンジ。

野球ゲームのみならず、スポ
ーツゲーム全般にいえるのだが、
一番に気を使うのがリアリティ。
スポーツ特有のスピード、そし
て動き。ゲーム化するとき、
ここがかなり大切になってくる。
ときにはマシンの性能上

どうしてもデフォルメしなけれ
ばならないときもある。要はど
こまでアレンジ（ゲーム化する
さいの改良）を加えて、どこま
でリアリティを求めるか、とい
う点が重要になってくる。いわ
ばバランスの問題だ。このバラ
ンスが成功だとプレイヤーは熱
くなるし、失敗だとそのゲーム
はただのクソゲーとなる。

で、ファミスタだ。このゲー
ムは一見なんでもないように作



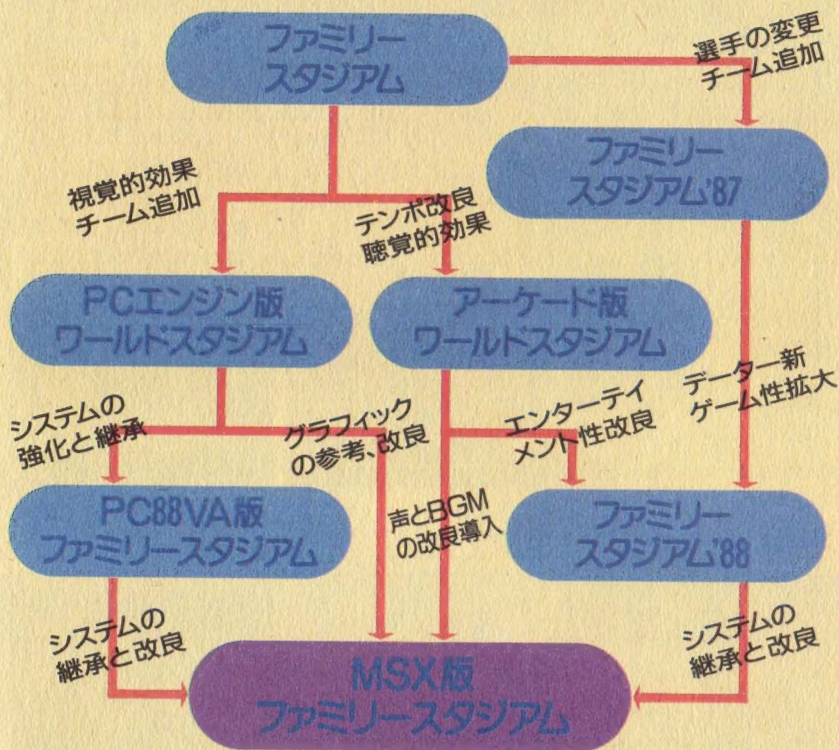
■MSXの野球ゲームに新風を巻き起こすか、
そして新登場のチームの活躍やいかに!?



■MSX2+ならではのスムーズスクロール。
やっぱりこうでなくっちゃと感じる。

られているが、かなり
計算されている。打っ
たボールの速さと野手
の機動力、そして塁へ
の送球といった一連の
動作ひとつにしてみて
も、よく練り上げられ
ているのだ。不条理な
ものはない。思う存分
エンジョイしてくれ!

ファミスタシリーズの流れを知る



上のファミスタ系統図を見てくると一目瞭然だと思うが、MSX版のファミスタは、今までのファミスタシリーズを参考に作られたものだ。ちなみに上の図にある“聴覚的效果”とは、BGMの強化および音声出力の採用を、また“視覚的效果”はグラフィックの強化を表わしている。けっこう難しそうな言葉だが、

そうでもないんだな。

ファミスタの基本システムは初代でもうすでに確立されている。これはファミスタシリーズのみならず、他社の野球ゲームでもその傾向がよく見受けられる(画面構成、操作方法など)。それだけファミスタがもたらした影響は大きいということだ。

かといってファミスタが完成

されているとも思えない。次々に発売されたシリーズはさらに改良を重ね、より楽しめるものへと進化している最中だ。話がカタくなってしまったけど、要するに、MSX版ファミスタは、一連のファミスタシリーズの終着点であり、同時に通過点だということなのだ。つまらないわけがない、と思うのである。



5つめモードでこんにちは



プレイしてもプレイしても終わらない、ひとりでじっくりと腰を据えてプレイ盛りだくさんのモード。この多さは、してもよし、ふたりでワーワー言いながらファミスタシリーズのなかでも一番だ。がら遊んでもよし。楽しんでくれい！

1 P

一度でもプレイしたことのあるピープルはご存じですよ、これは。まず好きなチームを選択して、残りのチームをバツバツと倒しまくるのですよ。うーん、豪快。

が、これがとてもツライ！なぜかって？ だって、残りのチームって17チームもあるんですよ。ということは17

試合もプレイしなければならないのです。あたりまえですが。それにたとえば16チームに連勝して、あと1チームだ！ というところで惜しくも敗れたとします。するとどうでしょう、も



▲どんどん点を取りまくって連勝するのだあ！ 先は長いぜ。

う一度最初から試合をしなければならないのです。ね、ツライだろう。まあ、セーブ機能があるので、比較的楽な気持ちで遊べるんじゃないかな？ 早くプレイしたいね！



▲手ごわいチームと対戦するのはいいけど、勝たなければ。

2 P

このモードも有名ですよ。人間対人間の熱き戦いを繰り広げるのです。このさい人情や人間関係などといったものをすべて忘れて、存分に戦い



▲性格がモロに出るんですよ、これ。先に4勝するのは？

まくる。まさに、血も涙もないモードなのだ(すっぱー表現！)。負けたときはもう、悔しくて悔しくて、もう1回やるでしょ？

ゲームはどちらかが先に4勝したほうが勝ち！ といった、日本シリーズのシステムを採用している。したがって第1試合でズタボロに負けても、あきらめてはいけない。野球は筋書きのないドラマ、なんて言うでしょ、昔から。いつ、どこで形勢が逆転するかわからないからさ。そうなんです、だからスポーツは面白いんですね。でもそれって、敵のチームにもいえることなんですよ。困ったな。



▲ファミスタの熟練度に応じて、チームを決めると白熱するのだ。



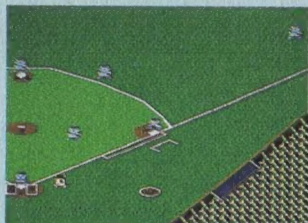
▲だめだよー、仕事を忘れてプレイしてちゃ。ほんとに好きねー。

ペナントレース

ジャーン！ このゲームの一番のウリといえるのがこれ。好きなチームを6チーム選び、なんとなんと、なーんと130試合を消化するという、長ーく厳しいレースをするのです。

1日に1試合したとすると、えーっと、130日かかりますね。4ヵ月以上におよぶのです。長いでしょー。さあ、ここでひとつ疑問が出てきたでしょー。そう、*130試合が終わるまで電源を入れっぱなしにしておかなければならないのか？”ってことですね。ふーふー、

もちろんそんなことありません。ちゃーんとセーブできます、1Pモード同様。だからレースの途中で眠くなったり、お腹がすいたり、はたまた買い物にでかけなくなったりした場合でも、安心してMSXの電源を切ることができます。こりゃあ便利だ。セーブ機能があるからって、レースの調子がかんばしくないでセーブしたところからもう一度、というようなインチキはしてほしくないな。スポーツマンシップに反するからね。正々堂々と戦って、ぜひ優勝してくれ。健闘を祈る！（ありがちな文句だけど）



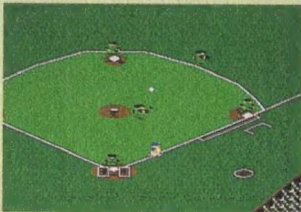
●優勝を胸に、大変ながらも楽しいペナントレースの始まり始まり！ ワーワー。



●首位攻防戦は観ているだけで面白いのに、プレイするともっと興奮するぜー。

エディット

これもウリのひとつですね。なんていったって自分だけのオリジナルチームでファミスタができるんだから。めっちゃくちゃ強くて楽にプレイしてもいいし、ビリッと辛めの弱小チームでファミスタの腕



●それ打て！ やれ走れ！ と思わず熱中。エディットのいいところですねー。

をあげるのもいい。どんなチームを作るかはキミの自由なんだからね。いやー、極楽。

キミはエディットで何に悩むのかな？ 防御率かな、それとも打率？ いやいや、きっと選手名でしょうね。あれって悩むよねー。真面目に作るか、ウケをねらうか、てね。なんにしても、思い入れが深いほど、真剣に試合をしちゃうのが人間の心情さ。

ちょっと面白いエディットの使用法もあるよね。そう、イヤな人たちを選手にして、そのチームをこてんぱんにやっつけて優越感にひたるっていうの、どうでしょうか。けっこう陰険だけど……。

ウォッチ

2チーム選んだら、あとはただボールと試合を観ているだけでいい、観戦用のモードです。これからの時期、ポテトチップスをつまみにビールを飲んで、のんびり観戦するのにうってつけですね。あ、未成年者はジュースで我慢！



●のんびり気分て試合を観戦。なんか幸せって感じ、するなあ。



18チームのデータ表を紹介!



それでは18チームの全選手のデータを紹介します。表の見方については下に詳しく説明してあります。

このデータ表は、ただ単にそのチームは強いのか、それとも

弱いのかを明白にするためだけのものではありません。チームの、もっと掘り下げていけば選手ひとりひとりの長所や短所を見極め、これからの試合のための対策を練るための、よき参考

になるように掲載しました。

これを見て、自分により有利なチームを探したりするのによし、相手チームの弱点を見つけ出すために使ってもよし。有効に利用してほしいわけだ。

●選手名。このチームにはどんなメンバーなのかを、ここで確認しよう。

●どのポジションを守っているかがここに書かれています。まずです、はい。

●両とはスイッチヒッター(投手によって自動的に打席が決まる)のことよ。

●この数字が大きいほどよくヒットを打つ。守備側は敵のここに注目!

●長距離打者はここが大きい。思いっきり振れ! 目指すは場外だぜ!

●このこのトータルが大きいと、そのチームは機動力に欠けているのね。

打順	名前	守備	打席	打率	本塁打数	走力
1	はやみ	(二)	左	.250	4	26
2	いわきい	(三)	右	.342	28	18
3	おすま	(左)	左	.400	62	14
4	どかへん	(捕)	左	.358	54	4
5	はながた	(一)	右	.372	52	16
6	さもん	(右)	右	.318	46	4
7	きうしち	(中)	両	.333	2	24
8	とのま	(遊)	両	.288	6	20
代打	あぶさん		右	.365	45	4
	くにたち		右	.322	40	14
	いつてつ		右	.314	26	10
	いからし		右	.306	12	20

	名前	タイプ	投法	防御率	球速	C	S	F	スタミナ
投手	ひゆうま	先	左	1.96	150	16	16	2	60
	にかいど	先	右	1.72	170	2	2	2	60
	ふじむら	先	左	2.32	170	2	2	6	55
	きういち	先	左	3.00	160	16	10	16	50
	はんははん	リ	右	2.56	150	8	10	8	25
	さとなか	リ	右下	3.10	145	16	16	16	20

●先発型とリリーフ型。登板した先発型の投手は次の試合に出れないよ。

●右投げか左投げか。下がついているのはもちろんア・ンダースローです。

●9回投げて何点取られるかを計算したもの。だから少ないほうがよい。

●球の最高速度を表わしている。直球型が変化球型かわかると思うよ。

●左からカーブ、シュート、フォーーク。大きいほどよく曲がるんだー。

●いわゆる体力。まあ、どれくらいタフか、といったところでしょ。

D・ドラサンス

打順	名前	守備	打席	打率	本塁打数	走力
1	びつころ	(中)	右	.268	14	13
2	たつまき	(遊)	左	.236	4	16
3	じょうし	(左)	右	.280	24	10
4	おみあい	(一)	右	.320	36	6
5	はいほう	(右)	左	.280	20	10
6	うお	(二)	右	.274	24	10
7	にむやお	(三)	右	.284	10	9
8	なかむり	(捕)	右	.238	6	6
代 打	かわはば		左	.276	10	7
	かたおば		右	.240	12	7
	にむやあ		右	.264	10	8
	おほ		左	.230	6	9

	名前	タイプ	投法	防御率	球速	C	S	F	スタミナ
投 手	おによ	先	右	3.40	140	6	10	8	46
	こなつ	先	右	3.00	146	10	4	8	40
	すぎのと	先	左	3.90	136	6	12	4	28
	にしもも	先	右	3.80	138	4	10	4	28
	やまもも	リ	左	3.75	140	4	6	8	14
	かくげん	リ	右	2.25	148	10	6	12	24

チーム考察!!

2、3年前から勢いにのるこのチーム。いつもガッツあふれる試合を展開しているせいか、人気もうなぎ登り。さて今年はいったいどんな試合を見せてくれるのでしょうか。今からワクワクしちゃったりして。

1番の“びつころ”はシャープなバッティングでまず出塁、駿足“たつまき”が送って(セーフティーバント、という作戦もある)クリーンアップトリオにまわす。これしかないといった感じ! だって、“おみあい”は本塁打数

36本だぜー。たまらないなー。なーんていってますけど、下位打線もバカにしていられない。このチームは基本的にどこでも1点が取れる、打線が切れることがないチームなのです。すばらしいですねー!

が、すごいのはこれだけではない。投手陣もベリーグレイトなのです。そのなかでもリリーフの超切り札“かくげん”がきわだっている。速球とフォークを駆使して、相手打線をバツバツとなぎ倒す。いい選手だなー。先発を“おによ”か“こなつ”にしておくといいな。どちらも

エースだからね。

攻めも守りもしっかりしたこのDチーム。理想にかなり近い構成になっているので、ちょっとだけ安心してプレイできるのがなによりうれしいのです。

注目選手だ!!

おみあい。彼れしいな
いでしょう。気分はバッテ
ィングセンターだあ!!



G・ガイアンツ

打順	名前	守備	打席	打率	本塁打数	走力
1	はたはた	(三)	右	.304	12	8
2	おかだき	(遊)	左	.266	6	9
3	しのつた	(二)	左	.320	8	6
4	はり	(左)	右	.300	34	9
5	くろます	(中)	左	.310	28	7
6	るる	(右)	右	.256	20	9
7	こめだ	(一)	左	.286	14	10
8	かまくら	(捕)	右	.240	10	4
代打	みもだ		右	.250	14	12
	こうも		右	.266	6	13
	すぐき		右	.272	4	13
	なかま		右	.268	12	13

	名前	タイプ	投法	防御率	球速	C	S	F	スタミナ
投手	まきはは	先	右	2.90	148	8	2	2	40
	くわわ	先	右	2.85	144	8	6	6	38
	みずも	先	右	3.25	142	6	2	6	28
	かれい	先	右	3.10	144	10	4	8	28
	さかと	リ	右下	3.00	138	6	6	2	14
	かてる	リ	右下	2.95	138	12	4	6	18

チーム考察!!

昔から人気の高いこのチーム。選手のケガに悩まされっぱなしでしたが、どうやらその心配はもういらないようですね。なんだかんだいっても総合力はしっかりしているから。ああ安心。

上の表を見るとわかると思いますが、各選手の打率はかなり高い。切り込み隊長の「はたはた」といい、3番の「しのつた」といい、かなりしっかりした選手が多い。とくに「しのつた」は打撃職人と呼ばれるだけのことはあって好打率をマークしてい

る。そして主砲「はり」、くろます」といったおなじみの打者も健在だ。そのほかにも「るる」や「こめだ」といった下位打線も安定している。代打だって「すぐき」や今年トレードで入団した「なかま」などが揃いぶみしているときたまんだ。

気になる投手陣だが、チームを引っ張るエース「まきはは」、変化球が武器の「くわわ」、鋭いカーブを決め球とする「かれい」といった先発陣と、抑えの切り札「かてる」がいる。こうして見ると打者だけでなく投手の層もかなり厚いことがわかるだろう。

バランスのとれたいいチームに仕上がっている。

ここ2、3年、ツライ思いをしているチームだが、今年はけっこう、いい成績を期待していんじゃないかな？

注目選手だ!!

◆チームを引っ張ってたつ男、そう、はり。キミだ。もう、キミじゃないかい！



C・カーズ

打順	名前	守備	打席	打率	本塁打数	走力
1	しやうだ	(二)	両	.322	2	16
2	やまさひ	(右)	両	.270	10	15
3	よしひほ	(遊)	両	.260	14	18
4	こばや	(一)	左	.290	20	9
5	おさまい	(左)	左	.250	14	9
6	ながひま	(中)	左	.260	12	12
7	ろんどん	(三)	右	.260	14	8
8	たつかや	(捕)	右	.264	6	5
代 打	にすだ		左	.276	6	4
	こお		左	.226	2	10
	あれち		右	.250	10	7
	のむり		両	.240	2	15

	名前	タイプ	投法	防御率	球速	C	S	F	スタミナ
投 手	おおによ	先	左	2.35	140	4	10	10	46
	かわぶち	先	左	2.95	142	6	6	4	42
	きたぼつ	先	右	3.30	138	10	8	6	40
	ながほみ	先	右	3.75	144	8	6	6	28
	かわはば	リ	右	3.45	146	6	4	10	14
	まつだ	リ	右	3.35	146	4	6	12	16

チーム考察!!

このCチームは、安定した打撃力と、きわめて高い機動力がウリだ。もしかしたら全チームのなかでも1、2を争うんじゃないかな、走力に関していえば。そのファンタスティックな走力をどう使うかによって、勝負のゆくえもガラッと変わってしまう。これは要注意だな。

ではスターティングメンバーを見ていきましょう。3番までの「しやうだ」、「やまさひ」、「よしひほ」はとくに足が速い。「よしひほ」にいたっては、速すぎる

くらいだ。おまけにこの3人は打率もそこそこなので、どうにか塁に出しておきたい。そして4番の「こばや」に一発を期待しよう。代打陣はそれほど目立たないが、「にすだ」と「あれち」はそこそこ使えそう。そうそう、7番に起用されている新外人「ろんどん」(編集部にいるバカではない)は、数字の上ではバツとしないけれども、なかなか面白い存在ではある。

また、「おおによ」を中心とした投手陣も充実している。ペテラン「きたぼつ」の縦横無尽な変化球、リリース「かわはば」のフ

ォークが、試合でどれだけ通用するかがキーポイントとなることはいうまでもない。

いつもそうだが、このチームは今年もペナントレースを面白くしてくれるにちがいない。

注目選手だ!!

●打ってよし、走ってよしの「よしひほ」。かなり貴重な存在だ。がんばれよ!!



W・ホイールズ

打順	名前	守備	打席	打率	本塁打数	走力
1	たかはび	(遊)	両	.266	2	15
2	ちようち	(三)	右	.260	2	10
3	ゆたきや	(二)	左	.302	10	17
4	ぼんち	(右)	右	.302	34	12
5	ぱちよろ	(一)	右	.306	18	10
6	やまだき	(左)	左	.266	4	15
7	おやしき	(中)	両	.264	6	18
8	いちかか	(捕)	右	.262	6	6
代打	かたびら		左	.272	14	5
	やしろ		右	.276	12	4
	びしはし		右	.240	4	8
	かわしげ		右	.230	6	6

投手	名前	タイプ	投法	防御率	球速	C	S	F	スタミナ
	えんぼう	先	右	4.00	144	10	4	12	32
	にら	先	左	4.30	136	6	12	8	38
	かけはた	先	右	3.70	138	6	2	6	38
	さいほう	先	右	3.50	142	8	6	10	28
	おおもん	リ	右	4.20	140	8	6	10	14
	なかやや	リ	右	3.85	146	8	4	6	22

チーム考察!!

うへー、前のCチームもすごかったが、このチームの走力もすごい。スターティングメンバーのほとんどが走力10以上ってんだからビックリものだ。チームカラーとしてはけっこう地味な印象もあるようだが、なかなかどうして。こうして表を見ると打率も平均している。こいつはあなどれませんよ、あなた。

1番を打つ“たかはび”の足とその打撃力、打って走れる4番“ぼんち”と有能な選手が揃っている。また、3番“ゆたきや”や

5番“ぱちよろ”といった選手もムードメーカーとしての活躍が期待できる魅力的な選手だ。あとは7番のイダテン“おやしき”の走力18、代打“かたびら”、“やしろ”といったスラッガーと、攻撃面においてはということなした。

一方の投手陣だが、エースの“えんぼう”を軸として、“にら”、“さいほう”といった実力のある選手に恵まれている。“えんぼう”の伸びのある直球、切れ味バツグンのカーブ、そしてフォークと、どれも一級品の鋭さを誇っているのだ。

総合的に見ると、中の上とい

った感じだろうか。しかし、上に紹介したとおり個性的な選手が多いため、好ゲームが予想される。全チームのなかではダークホース的な存在だといえよう。あなどっては、いけないぞ。

注目選手だ!!

■これだけの打率、本塁打数で走力12はリッパ! ーんち、あなたです。



S・スパローズ

打順	名前	守備	打席	打率	本塁打数	走力
1	くりあま	(中)	両	.290	2	12
2	となりの	(二)	両	.260	4	14
3	いけいけ	(遊)	右	.254	26	13
4	ひぼさわ	(右)	右	.278	28	14
5	ばあやん	(一)	右	.280	28	7
6	すぎおら	(左)	左	.272	22	6
7	いちしげ	(三)	右	.224	6	10
8	はたた	(捕)	左	.232	6	5
代 打	あらり		左	.278	12	10
	さくらや		右	.264	2	7
	すま		右	.236	10	10
	わかなつ		左	.290	8	6

投 手	名前	タイプ	投法	防御率	球速	C	S	F	スタミナ
	おばにや	先	右	3.50	138	8	6	4	34
	いとうふ	先	右	3.55	144	8	6	6	38
	たかろ	先	右	3.95	146	8	2	10	28
	なかもも	先	右	3.65	138	8	4	8	30
	みやもも	リ	右下	4.75	140	6	4	4	14
	ばあが	リ	右	3.15	142	8	6	10	16

チーム考察!!

このチームは走攻守とも、一般的です。そんなに目立った選手もいないし。ただ、ちょっと走力の総合が若干いいかな、というくらいですね。しかし、あなどってははいけませんね。ほらほら、よく言いますよね、「野球は筋書きのないドラマだ」って。まさにその通りなんです。まさか? というような選手が思わぬ活躍をするときだってあるのです。あんまり数字にこだわるのも考えようですよ。

このチームの要注意選手は、

1番の「くりあま」。切り込み隊長だけあって、よく打つ。あとは最近の活躍が目を引く「いけいけ」、そして4番の「ひぼさわ」だな。おお、人気が先行してしまい、実力がいまひとつとウワサされる「いちしげ」も8番でスタメン入りしている。代打陣は「あらり」や「さくらや」など、粒揃いだ。「わかなつ」なんて、ちょっとシブい選手なんかもいて、なかなか面白い選手構成になっているのが、このチームの特徴のひとつだね。

一方の投手陣は「おばにや」を筆頭に「いとうふ」、「たかろ」など

が控えている。とくに「たかろ」は絶妙のカーブと、ストーンと落ちるフォークを武器としているので、覚えておいてほしい。まあ、総合ではそんなに強くないのが実状だが……。

注目選手だ!!

◆この「いちしげ」が、キーポイントとなる、と思うのだが……、どうでしょうか?



T・タイタンズ

打順	名前	守備	打席	打率	本塁打数	走力
1	しょうの	(中)	両	.254	6	16
2	わあだ	(二)	右	.274	2	16
3	おひるだ	(一)	右	.260	28	4
4	おかげ	(三)	右	.274	22	12
5	あゆみ	(右)	右	.280	22	13
6	やお	(左)	左	.270	10	11
7	きいど	(捕)	右	.244	6	6
8	ひらたい	(遊)	右	.276	2	8
代打	かなまり		左	.240	4	12
	とまれ		右	.252	4	9
	なたの		左	.238	4	8
	やき		右	.230	4	14

	名前	タイプ	投法	防御率	球速	C	S	F	スタミナ
投手	きいろ	先	右	3.25	144	10	6	10	42
	なかたこ	先	左	3.80	140	4	6	6	30
	いけよ	先	右	4.25	140	6	6	4	30
	のだて	先	右	4.50	138	6	4	6	30
	おみこし	リ	右下	4.10	136	6	6	4	14
	なかみし	リ	右	3.85	140	10	6	6	16

チーム考察!!

毎年毎年、成績がかんばしくないTチーム。大勢の熱狂的なファンがいるにもかかわらず、彼らの期待に応えることができない。うーん、今年はいったいどうなるのでしょうか。

1番の「しょうの」、2番の「わあだ」はなかなかの駿足。これらの選手が出塁したら、その足をうまく使ってスコアリングポジションに進め、4番「おかげ」、5番「あゆみ」の長打でホームベースにかえす、といったパターンがグーな方法ですね、やはり。

代打はあまりパツとしないので、スターティングメンバーを中心に試合を進め、代打で「とまれ」を使うなどの作戦が比較的有效だと思う。

投手陣は「きいろ」のひとことに尽きるだろう。抜群のスタミナ、切れのいい変化球の数々、どれをとってもすばらしい。彼の活躍なしに、勝利の2文字はない! と言いきってしまいたいくらい(言ってるけど)、彼の重要性は高い。できれば無得点で降板させたい。そしてリリーフに「なかみし」を投入する。これがもっとも理想的なリレーな

んじゃないでしょうか。

どっちにしろ、大量得点はあまり期待できないので、投手戦に持ち込むことが大切になるだろうが、大量点を取られても、あきらめてはいけない!

注目選手だ!!

■このチームのリーダー、おかげ。彼を中心とした攻めに期待したいです。



L・ライオネルズ

打順	名前	守備	打席	打率	本塁打数	走力
1	いしけり	(三)	右	.284	20	16
2	ひらよ	(右)	両	.290	8	17
3	あきかわ	(中)	右	.274	40	16
4	きよすく	(一)	右	.278	36	8
5	ほえれお	(左)	左	.268	30	5
6	いこう	(捕)	右	.254	12	11
7	つち	(二)	右	.264	4	16
8	てなべ	(遊)	右	.250	10	8
代打	えび		左	.274	10	6
	となりの		右	.266	8	11
	にしおば		右	.276	14	7
	ひろはち		右	.262	6	12

投手	名前	タイプ	投法	防御率	球速	C	S	F	スタミナ
	わななべ	先	右	3.50	148	8	2	10	46
	かき	先	右	2.65	150	8	6	8	44
	くろう	先	左	3.20	144	4	12	4	36
	ももやま	先	右	3.75	140	6	2	8	36
	まつあに	リ	右下	4.15	138	8	4	6	14
	いしいし	リ	右	4.00	144	6	4	4	14

チーム考察!!

最近はなんだかこのチームの
人気がすさまじらしい。野球
は強いし、選手はカッコいい(よく
わかんないかり)ので、女性にも
大人気なのだそう。モテない
男は「ちえっ」、なーんて思って
しまうが、実際に強いんだから
しかたがない。さて、今年はどう
いう試合を見せてくれるの?

表をザッと見ても、このチ
ームがなぜ強いのか理解できる
だろう。3割打者こそないもの
の、安定した打率、そして本
塁打数の多さ。うーん、納得。

リーダーとなるのは3番「あき
かわ」。本塁打数40はゴリッパ。
そして「いしけり」と「きよすく」
とくる。「いしけり」はほかのチ
ームでは4番打ってでもいいよ
うな数字を出している。一方の
「きよすく」は長打のかなめとし
て大活躍するだろう。

投手陣だってすごい面々が揃
ってる。フォークの「わななべ」、
剛速球の「かき」、シュートの「く
ろう」と、多種多様な投手たち。
どの投手を登板させればいいか、
迷ってしまうね。

走攻守ともバランスがとれ、
しかもそのレベルはかなり高い。

バッコバッコ打ちまくり、相手
をビシッと抑える。ワンサイ
ドゲームも夢じゃないくらい優
れたこのチーム、一日も早くこ
の強さを味わってほしいといわ
んばかりなのだ。

注目選手だ!!

●ホレホレしちゃうくらい
いい選手。あきかわのこ
とですよ、奥さん。



BU・バッカルーズ

打順	名前	守備	打席	打率	本塁打数	走力
1	おいしい	(二)	右	.266	8	17
2	あらり	(中)	左	.306	10	9
3	かねむり	(三)	右	.268	16	8
4	ぶらいあ	(左)	左	.294	34	8
5	すすき	(右)	右	.250	20	8
6	どつと	(一)	左	.250	16	6
7	やまひた	(捕)	右	.220	8	7
8	まきき	(遊)	右	.200	4	10
代打	むらたみ		右	.248	18	10
	あわぐし		左	.244	8	7
	はねだ		右	.242	8	6
	くりめし		左	.230	4	8

	名前	タイプ	投法	防御率	球速	S	C	F	スタミナ
投手	むぎの	先	左	2.90	146	4	10	4	46
	おのの	先	左	3.70	146	2	8	2	38
	やまだき	先	右	4.05	148	4	6	6	40
	むらら	先	左	3.90	134	4	6	6	34
	たかうなき	リ	右	4.20	146	6	4	6	14
	ほしい	リ	右	3.35	146	8	6	8	22

チーム考察!!

チームに比べると今ひとつの感もあるが、いざプレイしてみると、思いのほかいチームなのだ。どこがいいかって言われると困るが、独特の雰囲気を持っているチームだ。

チーム構成は比較的正常に仕上がっている。足の早い1番「おいしい」、4番には長距離打者の「ぶらいあ」と5番の「すすき」のデキ次第だ。そのほかの選手としては2番を打つ「あらり」が好打率をマークしているので、彼も活躍してくれるだろう。得

点は4番の打順がくるまでにランナーをため、「ぶらいあ」につなぐといった一網打尽攻撃が望ましい。とりあえずはランナーを出すことが先決だが、これはけっこう容易にできそうではなからうか。

投手はなんといっても若きエース「むぎの」だ。彼の左腕から繰り出されるシュートは絶妙だぜ。スタミナもあるので、多少の無理もききそうだし。「おのの」も「むぎの」ほどではないが、シュートがいいぞ。そのほかの投手では速球の「やまだき」、そして球種が豊富なりリーフ「ほし

い」がチームを白星に導いてくれそうだ。

選手にバラつきはあるが、総合して見てみるといい線いっている。このチームのたいなる活躍に期待したい今日のごらだ。

注目選手だ!!

●チーム一の大砲「ぶらいあ」。あなたのホームランを楽しみにしています。



F・ファイヤーズ

打順	名前	守備	打席	打率	本塁打数	走力
1	こゆき	(遊)	右	.258	14	7
2	こがらし	(二)	右	.242	6	10
3	いいずら	(右)	左	.292	20	8
4	ぶるわ	(左)	右	.290	28	7
5	にいじま	(一)	右	.266	18	5
6	ふろや	(三)	右	.266	14	9
7	へるしい	(中)	右	.260	12	12
8	ためら	(捕)	右	.262	12	8
代打	ふたむり		右	.222	6	8
	しろい		両	.248	8	13
	さかな		右	.260	4	3
	はやいか		左	.238	6	10

	名前	タイプ	投法	防御率	球速	S	C	F	スタミナ
投手	たきだし	先	右	2.75	148	10	2	4	48
	まちうり	先	右	2.80	144	12	6	8	44
	つも	先	右	3.90	144	8	2	6	34
	さとせい	先	右	3.80	144	8	2	8	34
	かねざや	リ	右	4.15	138	8	6	2	14
	こうな	リ	左	3.40	138	2	6	8	18

チーム考察!!

毎年コンスタントな試合を消化しているFチーム。なんだか選手個人の人気がチーム人気に大きく影響しているこのごろですね。でも今年はちょっと期待していいような気配が……。

打撃陣はそれほど大きな注目点がありません。まあ、強いてあげるのなら1番の「こゆき」、そしてクリーンアップトリオあたりだ。なかでも「いいずら」、「ぶるわ」の外人コンビはエキサイティングなバッティングを見せてくれるにちがいない。ほか

の選手も打率こそ平均的だが、本塁打数はどの選手も多い。つまり、運よく(?)ジャストミートすれば、ホームランの出る確率が高くなるということだ。打順がどこからでもホームランを狙えるわけである。うふふふふ。

さて投手陣。なーんていったって「たきだし」と「まちうり」に尽きる。なにせふたりとも昨年の最多勝利投手なのだから。心強いなー。「たきだし」の速球とカーブ、「まちうり」の豪快なカーブとフォークは、勝利の必須条件と言っても決して過言ではない。そういうわけで守備面は

かなり強力なのだ。

試合は投手戦になる可能性十分だ。うまく相手打線を抑え、チャンスのときは確実に点を取るように注意すれば、きっと勝利の女神はほほえんでくれるね。

注目選手だ!!

■「きやあ、すてきい」と女性の人気を集める「たきだし」に注目するよな!



B・ブラボース

打順	名前	守備	打席	打率	本塁打数	走力
1	まつなな	(三)	両	.314	16	15
2	ふくろ	(二)	右	.304	8	14
3	ぶうまん	(一)	右	.310	26	4
4	もんだ	(左)	左	.306	38	5
5	いしみえ	(右)	右	.302	28	6
6	ふざい	(中)	左	.278	16	7
7	ふりた	(捕)	右	.210	12	6
8	ゆみよか	(遊)	右	.236	4	12
代打	やまのり		右	.248	4	11
	くまによ		左	.256	10	12
	やまごえ		右	.242	6	10
	こがあ		右	.240	4	12

	名前	タイプ	投法	防御率	球速	C	S	F	スタミナ
投手	ほびの	先	左	3.50	140	6	14	6	42
	さとお	先	右	3.60	140	8	6	8	42
	たふまん	先	左	3.30	136	8	12	8	36
	やまおり	先	右	4.20	142	8	6	8	30
	ふるみそ	リ	左	4.45	138	4	8	2	16
	やまそと	リ	右	3.15	138	8	6	8	16

チーム考察!!

今年のBチームはやりませう。球団一新、大砲の入団とイメージがガラッと変わって、チーム内もいつになく活気づいている。チームが活気づくと、ペナントレースにも活気が生まれるというもの。これって、いいことですよねー、ほんとに。

とにかく打撃面が大幅に強化された。1番から5番までがなんと3割台だぜー。もう揃いも揃ったってカンジ。今まで攻撃の中心だった“ぶうまん”、“いしみえ”に加えて、昨年までHチ

ームで大活躍していた“もんだ”が主砲として4番に登録。こうなってしまうと、1発といわず、2発3発を期待せずにはいられない!! 失神しちゃいそう。クリーンアップを含めて上位打線は長距離打者なので、セコいこと言わないで、ホームランをバンバン狙っていいのではないでしようか。無謀かな? いいや、ちっとも無謀ではないぞ。

それにひきかえ投手陣はあんまり目立った選手がいない。エース“ほびの”のシュートで打者を惑わせ、“やまそと”をリリースで投入、カーブとフォークを

使いわけてできるだけ少ない得点に抑えるように心がけよう。これだけ選手に恵まれているので、ちょっと点を取られても、すぐ挽回できるんじゃないの? ね、そうでしょ。

注目選手だ!!

■打って打って打ちまくれ
えー! 歳はとつてもまだ
まだ元気な“もんだ”よ!!



H・ホーネッツ

打順	名前	守備	打席	打率	本塁打数	走力
1	ささい	(中)	左	.282	14	16
2	ゆかにたに	(遊)	右	.264	8	17
3	ばなな	(二)	両	.298	20	10
4	あつぶる	(一)	左	.290	30	10
5	やまもも	(右)	左	.294	20	13
6	ききかわ	(左)	右	.252	10	8
7	よちひろ	(捕)	右	.252	8	5
8	ふじひろ	(三)	右	.210	6	9
代打	たかうなき		右	.250	8	7
	こふな		右	.272	6	12
	わたい		左	.250	6	9
	はたあま		右	.230	8	10

	名前	タイプ	投法	防御率	球速	C	S	F	スタミナ
投手	やまたか	先	右	4.10	138	10	6	8	36
	にやんこ	先	右	3.95	140	12	6	2	34
	やまかす	先	右	4.00	138	8	6	4	32
	にしかか	先	左	4.55	134	4	10	8	30
	かとうふ	リ	左	4.20	142	8	4	2	16
	いもうえ	リ	右	3.10	142	6	6	10	20

チーム考察!!

ファミスタシリーズでのHチームは、“打ちまくるチーム”としてのイメージが強いと思います。が、しかし、打撃面の主軸として今まで活躍してきた、あの“もんた”のトレードなどにより、総合の打撃力が大幅にダウンしてしまったのです。この大きな穴をどうにか埋めようとしたみたいですけど、その穴は、みんなが考えている以上に大きく、そして深かった……。

主力選手は1番の“ささい”、3番の“ばなな”、それに4番の

新外人“あつぶる”の3選手にしばらくは頼らるだろう。“あつぶる”はそのパワフルなスイングがウリの選手だ。それ以外の注目株は“ゆかにたに”と“やまもも”だろう。これらの選手をうまく使って、スバツと得点を取っていただきたい。キミ次第だね。

投手陣は“やまたか”、“にやんこ”といったエースと、抑えの“いもうえ”がポイント。“にやんこ”のカーブと“いもうえ”のフォークで相手打線をしのぐように、配球を考えよう。

新外人の入団などあるが、それにしても3割打者がいないの

がツライ。あまり1発に期待できないので、ヒットの積み重ねで、どうにか得点をもぎ取り、投手にがんばってもらわないと、苦しい戦いになってしまいます。野球は2アウトからだぞ!

注目選手だ!!

●切れのいいカーブにホレた。“にやんこ”よ、たのむからがんばってくれ!



○・オリエンツ

打順	名前	守備	打席	打率	本塁打数	走力
1	にしむり	(二)	両	.266	4	18
2	やこた	(右)	左	.282	6	14
3	あいほう	(一)	左	.276	16	9
4	たかだわ	(中)	右	.312	14	15
5	らんぼう	(左)	右	.260	20	6
6	みずあみ	(三)	右	.246	10	12
7	さとけん	(遊)	右	.244	8	11
8	かはまだ	(捕)	右	.242	4	5
代 打	おたべ		左	.244	14	7
	かみかみ		左	.258	4	8
	ふるかか		右	.244	10	11
	さいこう		右	.272	4	6

投 手	名前	タイプ	投法	防御率	球速	C	S	F	スタミナ
	しょう	先	右	3.75	144	8	8	8	40
	むらちよう	先	右	4.00	144	8	4	12	34
	こがあ	先	右下	3.65	142	10	2	6	36
	うきじま	先	右	3.40	144	10	6	12	36
	そのかか	リ	左	3.95	140	2	6	6	16
	せり	リ	右	4.45	140	6	2	6	14

チーム考察!!

ここあまりバツとしないなあ。よく言う「バランスがとれたチーム」、悪く言う「これ! といった選手がいない」、というところでしょう。それにしてもこのチーム、毎年成績もよろしくない(ファンの人、すみませんね)。ペナントリーグ活性化のためにもがんばってほしいですね。

1番の[®]にしむり[®]は先頭打者だけあって走力バツグン。まずは彼を出塁させよう。これくらいの走力があれば、サード方向に打球を転がすだけで内野安打

になるので、足をうまく利用すること。無理して打ってもいいことはありませんから。出塁したらもう、しめたものです。あとはクリーンアップトリオに期待しましょう。4番[®]たかだわ[®]のヒットでもよし、5番[®]らんぼう[®]のホームランでもよし。とにかくランナーを出すことを目標に。あんまりホームランは期待できそうにないですからねえ、この打線じゃあ。

打者に対して、投手陣は充実している。どんな球でも無難に投げる[®]しょう[®]、超ベテラン[®]むらちよう[®]と[®]うきじま[®]のフォー

クはなかなかのもの。このチームも、少ない得点を守備で守るといった試合展開が理想だ。それだけに、投手の重大さを痛感するチーム構成になっている。冷静にプレイするべし。

注目選手だ!!

●たかだわ選手、私はあなたにお願ひするしかありません。打ってください!



M・メジャーリーグーズ

打順	名前	守備	打席	打率	本塁打数	走力
1	へんたそん	(中)	右	.346	20	18
2	さんばく	(二)	右	.294	30	15
3	ほつくす	(三)	左	.376	22	7
4	すとべり	(右)	左	.328	56	14
5	かんせい	(左)	右	.322	60	13
6	まっく	(一)	右	.288	46	6
7	があたあ	(捕)	右	.280	26	5
8	おすみす	(遊)	両	.300	14	17
代 打	ぼけっと		右	.372	40	12
	ういんふい		右	.374	50	11
	くらく		左	.298	56	10
	どうぞ		右	.336	48	7

	名前	タイプ	投法	防御率	球速	C	S	F	スタミナ
投 手	らいおん	先	右	1.70	160	8	6	2	60
	ばいお	先	左	1.90	150	7	4	5	66
	くられんす	先	右	2.00	155	10	8	5	54
	ぐでん	先	右	2.20	156	5	7	3	50
	えかすり	リ	右下	2.05	140	16	8	12	30
	りげち	リ	左	1.20	146	7	5	3	25

チーム考察!!

走る、攻める、守る、すべてにおいて完璧なこのメジャーリーグーズ。上の表を見てもらえば一目瞭然だと思いますけど。

以前も紹介したけれど、メジャーリーグーズの歴史は全チームのなかでも古いほうに入る。ファミスタ'87で初お目見えしたときは、衝撃的だった。そのすさまじいパワーとテクニックを見せつけられたよね。まだ記憶に新しいんじゃないかな？

彼らの野球技術(というの?)のなかでとくに目をひくのは打

撃面。選手のほとんどが3割打者っていうんだから、まいったやう。こうなっちゃうと、クリーンアップも下位打線も関係ないっ！いつでもホームランをねらえるチームって、今までありました？代打だってさ、「うそだろー！」っていうくらいスゴい(スゴすぎる)選手が待機してるわけだし。まったく困っちゃうくらい強いんだから。

投手陣はそれほど目立ったところがない。強いてあげるならスタミナがほかのチームの投手に比べて勝ってるかなって感じがするくらいだ。でももし、キ

ミがこのチームにコールド勝ちできるようにになったら、もう一人前のファミスタプレイヤーだな。友だちに思いっきり自慢していいぜー。とか言ってみたりして。レッツ、チャレンジ!!

注目選手だ!!

◆強いて注目するのなら、ういんふい。かなー、まいったな、まったく。



N・ナムコスターズ

打順	名前	守備	打席	打率	本塁打数	走力
1	まっぴい	(中)	両	.272	4	20
2	らりいX	(遊)	左	.280	2	16
3	たろすけ	(三)	右	.310	22	6
4	ぱつく	(一)	右	.332	32	4
5	わぎやん	(二)	左	.257	25	6
6	ぎる	(捕)	右	.280	10	10
7	わるきゆれ	(右)	左	.260	10	14
8	かげきよ	(左)	右	.272	10	8
代打	みらにん		左	.235	6	12
	どらはす		右	.247	11	4
	いしたあ		両	.300	4	8
	かい		右	.220	15	10

	名前	タイプ	投法	防御率	球速	C	S	F	スタミナ
投手	めたるほく	先	左	2.25	160	8	8	6	40
	あさると	先	右	2.40	140	11	6	2	40
	ぼすこ	先	右下	3.52	140	14	2	4	35
	ぎやらか	先	左下	3.20	135	14	14	0	30
	ぜひうす	リ	右	2.90	138	6	6	10	15
	どらすひ	リ	右下	4.58	135	4	10	6	15

チーム考察!!

ナムコスターズは元祖ファミスタから組み込まれている、もっとも古いオリジナルチーム。このチームの特徴は過去のナムコのゲームのキャラクターたちが選手として出場していること。

気をつけたいのは、以前のナムコスターズは打線が悲しいほど弱かったけど、年を経るにつれチームのバランスがよくなっていることだ。'88年度版なんかライオネルズと対等に張り合うこともしばしば（もちろんプレイヤーの腕もあるけどね）。

名物選手もそろっていて、ホームランか凡打ちか打たないと定評のある大砲(?)「ぱつく」、打たないんだけど女の子に人気がある「ぎる」など、なかなかの話題性を持つ人気チームなのだ。

ただMSX版で残念なのは、駿足「びの」がいなくなっちゃったことかな。無敵の盗塁王も、寄る年波には勝てなかったのだろうか……。とはいえ、ルーキーがたくさん補充されたから戦力はアップしているはず。投手陣でも、「めたるほく」の速球と「ぎやらか」の変化球は打ち崩すのが難しいだろう。

個人的には「わるきゆれ」、「いしたあ」、「かい」のかしまし3人娘、じゃなかった女神トリオに期待したいですね。あ、「かい」は巫女さんだったっけ……。まあ、いいっか。そんなこと。

注目選手だ!!

■たまにでる一発かうれしいわねらが4番打者、「ぱつく」なのです。打てよー!!



OB・オールドボーイズ

打順	名前	守備	打席	打率	本塁打数	走力
1	すばた	(中)	両	.293	16	22
2	もとはり	(右)	左	.383	33	12
3	きんぐ	(一)	左	.355	55	6
4	みすたあ	(三)	右	.353	37	10
5	こおじ	(左)	右	.336	44	8
6	たぶた	(捕)	右	.303	45	6
7	やだわ	(二)	左	.369	34	12
8	もりちみ	(遊)	両	.306	20	18
代 打	ひろうか		右	.314	10	12
	かわうえ		左	.370	25	8
	のむさん		右	.320	52	6
	てっしん		右	.329	32	12

	名前	タイプ	投法	防御率	球速	C	S	F	スタミナ
投 手	えなつよ	先	左	1.80	160	14	10	10	50
	むらまや	先	右	2.08	155	12	10	12	50
	すぐる	先	右	2.28	145	16	4	6	50
	そうこん	先	左	2.00	145	10	10	10	40
	1001	リ	右	2.55	150	8	12	6	20
	かにやん	リ	左	1.30	160	10	10	2	20

チーム考察!!

おー、なんかこう、懐かしい気持ちにさせてくれるなあー。この「オールドボーイズ」は、キミのお父さんが立って喜びそうなメンバーが目白押しだ。昔(というほど昔ではないが……)野球界で名を轟かせた、らしい、選手だけあってかなりの実力者揃いだ。それもそのはず、このデータは彼らの最盛期のころのものなのだ。うむ、これだけの選手が名を連ねるチームと試合できるなんて、ゼイタクだー。

個人データを見ても、走って

よし打ってよしの「すばた」、今ここによみがえった3番「きんぐ」と4番「みすたあ」のON砲、剛速球と切れのよい変化球が武器の「えなつよ」と、かなりグーな印象を受ける。

ノスタルジーに浸りながらファミスタを親子でプレイする。そこから家族のコミュニケーションをはかってみるのもよろしいかと思いますです(ちょっと大げさ)。キミのお父さんがもしプロ野球ファンだったら、「こういうチームがあるから、お父さんと一緒に遊びたいな」なんてことを語りかけ、ファミス

タを買ってもらう、ということが出来るね。いい口実になるな。もちろんお父さんがオールドボーイズだ。でも、たまにはわざと負けてあげようね。これでお小遣いはアップ!(かなあ……)

注目選手だ!!

◆どの球種もファンタスティックな「えなつよ」。すばらしすぎて、いやーん。



A・オールドリームズ

打順	名前	守備	打席	打率	本塁打数	走力
1	はやみ	(二)	左	.250	4	26
2	いわきい	(三)	右	.342	28	18
3	おずま	(左)	左	.400	62	14
4	どかへん	(捕)	左	.358	54	4
5	はながた	(一)	右	.372	52	16
6	さもん	(右)	右	.318	46	4
7	きうしち	(中)	両	.333	2	24
8	とのま	(遊)	両	.288	6	20
代打	あぶさん		右	.365	45	4
	くにたち		右	.322	40	14
	いつてつ		右	.314	26	10
	いからし		右	.306	12	20

	名前	タイプ	投法	防御率	球速	C	S	F	スタミナ
投手	ひゆうま	先	左	1.96	150	16	16	2	60
	にかいど	先	右	1.72	170	2	2	2	60
	ふじむら	先	左	2.32	170	2	2	6	55
	きういち	先	左	3.00	160	16	10	16	50
	はんははん	リ	右	2.56	150	8	10	8	25
	さとなか	リ	右下	3.10	145	16	16	16	20

チーム考察!!

野球好きの人なら、一度は思うことがある。それは、「あこがれのヒーローと試合をすること」だ。しかし、いくらがんばっても現実にはならないのだ。今もキミはそう思っているにちがいない。が、その夢が、ついに実現できるというのだ……。

このオールドリームズ、その名の通り、みんなの「夢」のなかから飛び出してきたようなチームだ。人間とは思えない「駿足」は「はやみ」、まるで野球のために生まれてきたような印象のベースバ

ールマシン「おずま」、そしてチームの大砲(ほんとに大砲だ!)「どかへん」と「はながた」。彼らの打率と本塁打数のすごさといったらあんだ、壮絶なものがありますよ! ちょっとボール気味かな? なんて球でもジャストタイミングならあつという間にスタンドへ一直線! ちょっと相手チームに申しわけないが、

投げてはエース「ひゆうま」と抑えの切り札「さとなか」が待っている。とはいっても、ほかの投手だって負けず劣らずスーパービューリーホー! 適当に投球していても大丈夫みたいな

安心感がある。きつとあまりのナイスさに涙がチョチョ切れますよ(古ーい)、ダンナ。

さあ、これで相手チームに夢を見せましょうね。そう、とびきり悪い夢を……。ね。

注目選手だ!!

●やはり、おずま、てしよういやだよな、こんな選手が相手だと、ほんとに



HZ・ひめざんす

打順	名前	守備	打席	打率	本塁打数	走力
1	よるかゆい	(右)	両	.310	9	25
2	おきのめ	(二)	左	.295	5	17
3	あきなん	(左)	右	.305	30	3
4	みぼりん	(一)	左	.398	59	8
5	しすかに	(三)	右	.362	47	10
6	まりなん	(中)	右	.286	42	6
7	きよん2	(遊)	左	.253	13	4
8	のりびん	(捕)	右	.277	3	5
代打	かよこ		右	.313	21	13
	さいゆき		左	.291	6	5
	みやりえ		左	.236	17	3
	やまたくに		右	.285	5	19

	名前	タイプ	投法	防御率	球速	C	S	F	スタミナ
投手	なんのん	先	左	1.50	170	3	8	10	20
	ごくみん	先	右下	5.89	135	12	14	3	45
	いもりん	先	右	3.80	145	8	6	8	30
	ひかりん	先	左下	3.25	155	7	13	15	35
	あさあつ	リ	左	2.70	160	5	12	6	10
	あさゆう	リ	右	1.85	140	11	10	10	20

チーム考察!!

MSX版だけのオリジナルチームのひとつめが、このひめざんす。今回もっとも人目をひくチームではないだろうか。

ひめざんすの特徴は、選手がすべて女の子! ということにつきるだろう。昔からのファミスタファンも、そうでない人も要チェックのチームなのだ。

またこのチームだけ、選手のキャラクターが女の子のグラフィックに変わっているのも見逃せない。ピンクのユニフォームにサンバイザー型のヘルメット

が、女の子にも人気でそうなデザインだ。女性専用のチーム、といえるのかな?

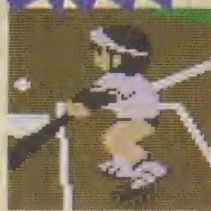
ただし、女の子だと思って甘く見てはいけな。彼女たちのパワーははっきり言って男性以上!! “よるかゆい”なんか塁にてたら止まらないし、“みぼりん”なんか、ちょっと気の抜けたボールがこようものならいとも簡単に特大アーチをたたき出す。

守りの面でもいい投手がそろって、170キロの豪腕“なんのん”や、抑えの“あさあつ”、“あさゆう”の“Wあさ”コンビがいい仕事をしてくれる。ただスタミ

ナがあまりないから大事に使わないとすぐバテしてしまうけどね。走るのも遅いし。でも、ここらへんが女の子らしくていいんだよね。ひめざんす、えらい! よ、日本一!!

注目選手だ!!

◆本塁打数59本の成績はダテじゃない。“みぼりん”はとにかく打ちまくるのだ。



NS・ナムコットシャインズ

打順	名前	守備	打席	打率	本塁打数	走力
1	かがみ	(遊)	両	.245	2	30
2	くぼた	(左)	右	.260	10	8
3	たかほん	(三)	右	.200	70	2
4	なかむら	(一)	両	.400	40	4
5	いしむら	(中)	右	.458	2	6
6	こいすみ	(右)	両	.300	20	10
7	たなか	(捕)	右	.250	25	25
8	いちげ	(二)	両	.222	2	2
代打	したみず		両	.206	50	2
	とよびい		両	.205	2	46
	そがつち		右	.765	0	0
	はら		右	.270	4	8

	名前	タイプ	投法	防御率	球速	C	S	F	スタミナ
投手	いまなり	先	右下	3.66	130	8	16	8	90
	ひらが	先	左	4.89	165	10	10	16	40
	こうの	先	右	0.02	120	16	16	16	20
	むねきよ	先	左	1.38	155	14	4	4	55
	こんこん	リ	左下	2.49	140	10	12	8	10
	つゆつきい	リ	右	4.88	200	0	0	0	5

チーム考察!!

ナムコ社員の輝ける星! それがナムコットシャインズだ。チームの名前どおり、ナムコの社員が選手として出場しているんだけど、このチーム、はっきりにって謎。というかヘンなのだ。打つ! と思えば打たない。走る! と思えば走らない。よーするに、データがやけにかたよってて気まぐれなんだよね。

でも、チームの総合力はかなりのレベルのところにある。駿足^①たなか^②、かがみ^③、そして超駿足^④とよびい^⑤がひとたび塁に

でれば、すでに1点はいったも同然。バントでランニングホームランも夢じゃない。新幹線トリオなんて騒ぎじゃないくらい速いのだ。ところが、ほかの選手たちがのろーい。足を引っ張るんだよね、これが。でも、これをうまく操るのがこのチームの醍醐味といえるんじゃないかしら。^⑥なかむら^⑦や、^⑧いしむら^⑨のように強力なコンビもいる。また、打率が.765(ナムコ、ですね)もあるのに本塁打数0、走力0なんていう^⑩そがつち^⑪なんてとんでもなくめちゃくちゃな選手もいる。基本的にかなり強い

ので、遊んでしまおう。

で、投手陣のほうだけどこれはマジメ……じゃないか、やはり。人間ピッチングマシーン^⑫つゆつきい^⑬とは、何者? よくわかんないよなあ。

注目選手だ!!

●あんたが大将! やつはり、なかむら、かチームの黒柱ですわ。打ちまっせ!



ほんとうに全18チームなのか?

これまで、口をスッパークして書いてきたが、ファミスタには18チームの球団が入っている。今までのファミスタシリーズとくらべても、最多チーム数なの。

しかし、驚くなかれMSX版のファミスタには、隠れチームが入っているらしい。3チームもだ。ふふふ、驚いたでしょ!

いったいどんなチームが入っているかを、ここで紹介しまし

よう、もったいぶらないで。まずは“裏トラ”と呼ばれているチーム。そして“内輪ウケ業界人チーム”だ。残念ながらこの2チームについてはまったくの謎だが、べらぼうに強いらしい。

で、もうひとつのチームが、なーんとMSXマガジンのチーム、“エムマガズ”(安直!)。どーです。すごいでしょ、ファミスタでMマガの人たちと試合できる

なんて。ただし、このチームは完全にウケをねらって作成したので弱いですよ、きっと。



▲エムマガズが入ることが決定し、がぜん盛り上がる編集部の人たち。

MM・エムマガズ

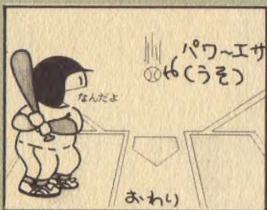
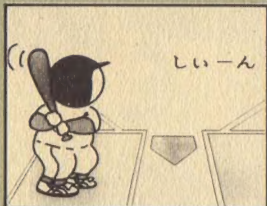
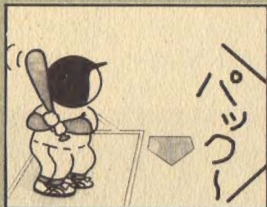
打順	名前	守備	打席	打率	本塁打数	走力
1	しよせい	(中)	両	.246	3	30
2	らめん	(遊)	右	.283	6	14
3	あらきよ	(三)	右	.302	30	4
4	ばんち	(一)	右	.333	42	6
5	がすこん	(捕)	右	.274	16	1
6	れお	(右)	両	.243	8	6
7	はやし	(二)	左	.268	5	12
8	とよまる	(左)	右	.002	2	35
代打	ほえほえ		両	.386	60	10
	ほんだ		右	.283	10	8
	そらまめ		右	.251	2	12
	おぐり		右	.228	6	4

	名前	タイプ	投法	防御率	球速	C	S	F	スタミナ
投手	ちくら	先	左下	0.01	175	5	5	16	15
	へび	先	右	2.56	145	10	10	6	50
	すがさわ	先	右	1.06	135	14	8	8	35
	えもり	先	左	9.98	100	0	0	20	99
	こちま	リ	右下	3.33	120	14	0	0	15
	たかはし	リ	右	0.97	200	0	0	0	3

上の表で大笑いしたところでエムマガズの紹介だ。選手はみんなMマガでバリバリ働いているビープル、先発陣は美しい女性スタッフ、そしてリリーフ陣は編集ちょと進行のおねえさんだ。ポイ

ントとしては、やはり1、2番の駿足、クリーンアップの超打撃力、走るしかとりえのない8番だろう。投手陣は、“たかはし”をどこで起用するかがカギだぜ。けっこうへらいよね、これ。

ときとCG 4コママンガ
おれはパック



あやうし
原稿!!

某日(火曜)午後8時ごろ、田川実さん20歳が南青山の大仁堂ビルにある株アスキーに現われ、上着を脱ぐとしたとき、前方に座っていた怪しい男が田川さんを脅したとの通報がありました。調べによると怪しい男は無職の会社員、金笑八十男36歳、多分。どうやら金笑は田川さんに「(田川)パンチさんね、激怒し

■やはり貧乏な田川実さん



てたよ」といって、田川実さん20歳が南青山の大仁堂ビルにある株アスキーに現われ、上着を脱ぐとしたとき、前方に座っていた怪しい男が田川さんを脅したとの通報がありました。調べによると怪しい男は無職の会社員、金笑八十男36歳、多分。どうやら金笑は田川さんに「(田川)パンチさんね、激怒し

基板って、不思議ですね。どうしてあんなものをMSXに差すだけでゲームができてしまうのか? ね、不思議でしょ。ファミスタもROM版ですね。ということは、ROMの中には基板が入ってますね。あたりまえですか? そこで今回は、基板の秘密を教えます。みんなには絶対に内緒ですよ。基板の裏側をさわるってチクチクするのだ。さあ、さっそくキミの持っているROMをこじあけて、試そう(マジでやるなよ)。

ドキュメント

基板を探る!



■これがファミスタのサンプル版の基板なんだな(裏側)。



■くおーんなにある基板。すべてゲームの開発途中のもの。

検証
ギャルと
ファミスタ

日本では野球が一番のスポーツなんでしょうね。いいことです。近ごろは女性も野球に興味を示したようです。『きやあ西崎さん!』とか言ってる女性もいますが、野球という戦いにお熱をあげているギャルも少なくない。そこで、ファミスタについて、Mマガのギャル(もうギャルではないが、言訳に聞いた。かわいいわね、あれ)なかなかの評判です。

一口メモ

ナムコの河野さんは、4月29日の天皇賞ほかで勝ったもよう。ほくほくしながら河野さんは、「今年のゴールデンウィークは伊豆で釣ります」と、さわやかな笑顔で話った。

ファミスタリーグ開幕か!?

豊丸早くもピリ確定?



◆いつもは静かだが、ファミスタをプレイしているとさだけうるさい荒井、書生の両氏。

Mマガ編集部では、MSX版ファミスタの発売を期に、部内の熱狂的なファミスタ・フリークを集めて、ファミスタリーグを開催することになった。こうすれば、仕事と偽って遊べるし、いざとなったら記事にもできる(きつと記事にするだろうか……)。まさに趣味と実益をかねた、

各参加者は、ファミコンの『ファミスタ88』で猛練習中とのことだ。豊丸は除く。さて、結果はいかに? タコに。

コラム

私は吉積です

どうも、西日本ナムコットの吉積です。どうもお世話になっております。あのですね、大阪のほうにもMSXマガジンを送っていただけではないでしょうか(発売日に買うよりも、このほうが早く手に入る。ただし関係者にのみ発送する)。まあ、いいです。またあとで会社にかかけ直します。それでは。(ラメンの留守番電話より)



◆ウワサの豊丸。見てのとおり寝顔は汚ない。

ファミスタ新聞

発行 ファミスタ新聞社





ガスコン 豊丸
エムマガスに怒!!
でもファミスタは買う

エムマガスのデータにいい顔しないのが、ガスコン金矢とワシントン豊丸だ。とくにガスコンは「おれはそんなに遅くないぞ!」と猛げんま。しかし、自分が登録されていることを愚子に自慢するため、ファミスタは買うもよう。

ここ最近、野球ゲームの発売予定が目につく。プロ野球界では、今年度からイメーシ一新したチームや移籍選手など、近年まれにみるほどの変貌ぶりだったのは、まだ記憶に新しい。メーカーとしては、そのフィーバーぶりに便乗すべく、ベナントレースの開幕に合わせ発売しようという企みだったに違いない。ところが実際は、開発状況がいまひとつといった感じだ。ファミスタもじつはそのようなのだが、待たせただけあって、かなりいい。むりやりな野球ゲームなんて言えないようなクソゲーに擬していた諸君に、ぜひファミスタを堪能してほしい。

社説



FAMILY STADIUM

HANDBOOK
FOR
YOU AND ME



MSX 7月号特別付録

©NAMCO

平成元年7月1日発行(毎月1日発行) 第7巻 第7号 通巻68号